



「平成20年度 手取川・梯川連合水防演習運営委員会 第2回幹事会」を開催します

「平成20年度 手取川・梯川連合水防演習運営委員会」は、平成20年5月31日(土)に川北町簡易グラウンド付近において、国土交通省北陸地方整備局、石川県、川北町、手取川・梯川水防連絡会の主催で「手取川・梯川連合水防演習」を実施するために必要な諸事項の企画及び連絡調整を図ることを目的としています。

「手取川・梯川連合水防演習運営委員会」は、平成19年11月16日に設立しました。

今回は、関係機関相互の連絡及び水防演習の企画を検討するために、第2回幹事会を下記のとおり開催します。

なお、国土交通省北陸地方整備局等主催の「手取川・梯川連合水防演習」は、平成10年以来10年ぶりの開催となります。平成10年開催時には、約4,500名の参加がありました。

記

日 時：平成20年 3月24日(月) 15:30~17:00

場 所：川北町 文化センター2F ホール (能美郡川北町字壱ッ屋174)

構成機関：別紙—1、2参照

- 議事次第
1. 演習概要について
 2. 広報計画について
 3. 今後の進め方について
 4. その他

【問い合わせ先】

国土交通省北陸地方整備局 金沢河川国道事務所

調査第一課長 氏名 万行 康文

TEL : 076-264-8800 (代表)

別紙 — 1

運営委員会構成表

職 務	機 関 名	役 職 名
委 員 長	北陸地方整備局 金沢河川国道事務所	所長
副委員長	石川県 南加賀土木総合事務所 川北町	所長 町長
委 員	北陸地方整備局 河川部 金沢地方气象台 陸上自衛隊 第14普通科連隊 航空自衛隊 第6航空団 航空自衛隊 小松救難隊 石川県警察本部 寺井警察署 日本赤十字社 石川県支部 川北町消防団 川北町教育委員会 石川県 危機管理監室 石川県 土木部 石川県 企業局 石川県 石川土木総合事務所 石川県 県央土木総合事務所 小松市 白山市 金沢市 加賀市 かほく市 野々市町 津幡町 内灘町 能美広域事務組合 消防本部 北陸電力(株) 石川支店 電源開発(株) 九頭竜電力所 西日本旅客鉄道(株)金沢支社 金沢保線区	河川管理課長 防災業務課長 第3科長 防衛部長 隊長 警備課長 署長 事務局長 団長 教育長 次長兼危機対策課長 河川課長 電気水道課長 所長 所長 市長 市長 市長 市長 市長 市長 市長 町長 町長 町長 町長 消防長 支店長 所長 区長
会計監査	能美市	市長

別紙 — 2

幹事会構成表

職 務	機 関 名	役 職 名
幹 事 長	北陸地方整備局 金沢河川国道事務所	副所長（技・河川）
副幹事長	石川県 南加賀土木総合事務所 川北町	次長 土木課長
幹 事	北陸地方整備局 河川部 河川管理課 金沢地方気象台 陸上自衛隊 第14普通科連隊 航空自衛隊 第6航空団 航空自衛隊 小松救難隊 石川県警察本部 寺井警察署 日本赤十字社 石川県支部 川北町教育委員会 川北町消防団 石川県 危機管理監室 危機対策課 石川県 土木部 河川課 石川県 土木部 河川課 石川県 企業局 電気水道課 石川県 石川土木総合事務所 石川県 県央土木総合事務所 石川県 赤瀬ダム管理事務所 石川県 大日川ダム管理事務所 石川県 企業局 発電管理事務所 小松市 白山市 能美市 金沢市 加賀市 かほく市 川北町 野々市町 津幡町 内灘町 能美広域事務組合 消防本部 北陸電力(株) 石川支店 手取電力部 電源開発(株) 九頭竜電力所 西日本旅客鉄道(株)金沢支社 金沢保線区 北陸地方整備局 金沢河川国道事務所 " " " " " " " " " "	建設専門官 水害対策気象官 警備幹部 防衛班長 飛行班長 警備課長補佐 警務地域課長 事業推進課長 教育課長 副団長 課長補佐 防災海岸GL担当課長 課参事ダム管理GL 発電管理GL 建設課長 河川砂防課長 所長 所長 所長 土木課長 防災安全課長 環境生活課長 内水整備課長 管理課長 環境安全課長 総務課長 くらしの安全課長 総務課長 総務課長 予防課長 課長（ダム水路担当） 所長代理 土木助役 総務課長 工務第一課長 河川管理課長 流域対策課長 機械課長 電気通信課長 手取川出張所長 小松出張所長 白峰砂防出張所長 尾口砂防出張所長 手取川ダム管理支所長
事務局長	北陸地方整備局 金沢河川国道事務所	調査第一課長
事 務 局	北陸地方整備局 金沢河川国道事務所 調査第一課	

平成20年度 手取川・梯川連合水防演習大綱

1. 目的

地域社会が一体となった水防活動の重要性について認識を新たにし、水防機関の士気の高揚と水防技術の向上、水防体制の強化を図ることを目的とする。

2. 演習日時

平成20年 5月31日(土) 8:30~12:30

3. 演習場所

石川県能美郡川北町与九郎島地先(手取川右岸 辰口橋下流河川敷)

4. 主催(順不同)

国土交通省北陸地方整備局、石川県、川北町、手取川・梯川水防連絡会

5. 協賛(順不同)

(社)日本河川協会、石川県治水協会、(財)石川県消防協会、(財)河川情報センター、(社)北陸建設弘済会、(社)建設広報協議会、全国水防管理団体連合会

6. 後援(順不同)

北國新聞社、北陸中日新聞社、朝日新聞社金沢支局、読売新聞北陸支社、毎日新聞社北陸総局、産経新聞社金沢支局、日刊工業新聞社金沢支局、日本経済新聞社金沢支局、共同通信社金沢支局、時事通信社金沢支局、NHK金沢放送局、石川テレビ、北陸朝日放送、テレビ金沢、北陸放送、エフエム石川、金沢ケーブルテレビネット、(株)あさがおテレビ、(株)テレビ小松、加賀ケーブルテレビ(株)

7. 協力(順不同)

寺井警察署、川北町教育委員会

8. 参加機関等(順不同)

陸上自衛隊第14普通科連隊、陸上自衛隊第372施設中隊、陸上自衛隊第382施設中隊、航空自衛隊第6航空団、航空自衛隊小松救難隊、石川県警察本部航空隊、石川県警察本部機動隊、石川県消防防災航空隊、日本赤十字社石川県支部、能美広域事務組合消防本部、川北町消防団、小松市消防団、白山市北消防団、白山市南消防団、能美市消防団、金沢市第一消防団、金沢市第二消防団、金沢市第三消防団、加賀市消防団、かほく市消防団、野々市町消防団、津幡町消防団、内灘町消防団、川北町女性協議会、松任ふれあい赤十字奉仕団、美川まつぼっくり赤十字奉仕団、鶴来ふれあい赤十字奉仕団、白山麓赤十字奉仕団、能美市赤十字奉仕団、川北町立中島小学校、川北町立川北小学校、川北町立橋小学校、川北町壱屋地区、川北町与九郎島地区、北陸地方防災エキスパート

9. 演習規模

(1) 演習内容

- ①水防工法 : 木流し工、川倉工、シート張り工、月の輪工、T型マット工、立籠工、積み土のう工、改良積み土のう工、大型土のう工、ブロック投入工
- ②避難訓練 : 川北町壱屋地区、川北町与九郎島地区
- ③人命救助訓練 : 石川県消防防災航空隊、石川県警察本部航空隊、石川県警察本部機動隊、能美広域事務組合消防本部、陸上自衛隊第14普通科連隊、陸上自衛隊第372施設中隊、陸上自衛隊第382施設中隊、航空自衛隊第6航空団、航空自衛隊小松救難隊、日本赤十字社石川県支部
- ④炊き出し訓練 : 陸上自衛隊第14普通科連隊、川北町女性協議会、松任ふれあい赤十字奉仕団、美川まつぼっくり赤十字奉仕団、鶴来ふれあい赤十字奉仕団、白山麓赤十字奉仕団、能美市赤十字奉仕団
- ⑤水防体験学習 : 川北町立中島小学校、川北町立川北小学校、川北町立橋小学校、

(2) 参加市町村

6市4町 : 金沢市、白山市、小松市、加賀市、能美市、かほく市、川北町、野々市町、津幡町、内灘町

(3) 参加人員

約4,500人 うち演習人員 約900人